

羅臼岳登山道における登山口の全面閉鎖解除について

7月9日（木）午前、羅臼岳の登山道において、下山中の登山者（60代男性／単独）がヒグマに追いかけられ、クマ撃退スプレーを噴射する危険遭遇事案が発生いたしました。これを受け、知床ヒグマ対策連絡会議では人身事故のリスクが極めて高い状況

（LEVEL4：極めて危険）と判断し、登山者の安全を確保するため、7月9日13時30分をもって羅臼岳、硫黄山、および知床連山縦走路のすべての登山口を緊急閉鎖いたしました。

7月10日（金）、7月14日（火）の計2回、専門スタッフによる現地調査（痕跡調査・事案発生現場の確認・事案に関与した個体の搜索）を実施したところ、登山道上に問題となるヒグマや新たな痕跡は確認されませんでした。知床ヒグマ対策連絡会議において管理計画に定められたフローに基づき協議した結果、7月16日（木）に各登山口の閉鎖を解除いたします。

登山口の閉鎖は解除されますが、知床はヒグマの生息地であり、常にヒグマとの遭遇のリスクはることから、リスクを受容できない場合は、計画を中止・変更してください。

1. 閉鎖解除日

令和8年7月16日（木）

2. 登山口・ルートのレーティングについて

7月16日（木）から下記のレーティングとなっています。

- 羅臼岳（岩尾別コース）：「極めて危険」⇒「警戒（Level3）」
- 羅臼岳（羅臼温泉コース）：「極めて危険」⇒「情報不足」
- 硫黄山（硫黄山コース）：「極めて危険」⇒「警戒（Level3）」
- 知床連山縦走路：「極めて危険」⇒「情報不足」

※「情報不足」は、登山口の閉鎖により情報が無く、現地調査等も行われていないもので、ヒグマが存在しないことを示すものではありません

※登山道は閉鎖解除となりますが「安全」という事ではなく、常にヒグマとの遭遇リスクがあります。リスクを受容できない場合は、計画を中止・変更してください。

※最新の情報は、公式ウェブサイト「知床情報玉手箱」等でも随時更新いたします。

<https://center.shiretoko.or.jp/i-box/#climb>

3. 登山に係る注意事項

知床での登山には十分な知識と装備が不可欠です。これから登山を計画されている方

1) 単独での登山を避ける

2) クマ撃退スプレーを必ず所持する、いつでも噴

射できるように装備する

ヒグマと遭遇しないため、常に周囲を注意し、見通しの悪い所では声を出したり、クマ鈴を携帯するなど、人の存在をヒグマに知らせましょう。

開館時間：9:00～17:00

3) 下山時は特に注意する

特に 650m 岩峰～オホーツク展望間は、夏場はアリを食べにヒグマがたびたび目撃されているので注意してください。（※最終ページ参照願います）また、疲労が蓄積しているとヒグマに対する警戒レベルも下がる場合もあるので、最後まで警戒して下山しましょう。

4) 登山計画書を必ず提出する

※登山計画書の提出先およびフォーマットはこちら

https://www.police.pref.hokkaido.lg.jp/info/chiiki/sangaku/006-climbing_plan/006-climbing_plan.html

※ぜひこちらのページをご覧ください

知っておくべき知床登山の心得

<https://policies.env.go.jp/park/shiretoko/trekking/>

【本件に関するお問い合わせ先】 斜里町役場 環境課 / 知床ヒグマ対策連絡会議 事務局
(※最新の情報は、公式ウェブサイト「知床情報玉手箱」等でも随時更新いたします。)

